

【オリコンサルら うきは市立吉井小で発表会 地元の魅力盛りだくさん
小学生が観光マップづくり】

地元の魅力盛りだくさん小学生が観光マップづくり

オリエンタルコンサルタンツとグループ会社のリサーチアンドソリューション（福岡市博多区、R&S）、福岡県うきは市が共同で同市立吉井小学校の総合学習「観光教育プログラム」の一環として作成を進めていた小学生の目線による観光マップが完成し5日、同校で発表コンテストが開かれた。写真。5年生の児童がまとめたお勧めスポットや観光ルートなどを盛り込んだマップを披露。児童や教諭、市職員らの投票で8班の「ゆっくり・てくてく・満足コース」が最優秀作品に選ばれた。同市の吉井地区は白壁土蔵



オリコンサルら うきは市立吉井小で発表会

地。総合学習では地元の魅力

を小学生に再確認してもらおうと5年生の2クラス39人を対象に教室での観光学習を実施。さらに8班に分かれて実際に現地を散策し、これらの成果を小学生目線の観光マップとしてまとめた。

コンテストでは2位に5班の「ぬけ道通って1周コース」、3位に7班の「歴史を学ぼうじっくりコース」がそれぞれ選ばれた。

投票に参加した吉岡慎一副市長は「すべての作品が素晴らしいかった。吉井町の新しい魅力を発見してくれた。まだまだ面白いものが見つかるの

講評。

三善真由美校長は「マップづくりに協力して取り組み、自分たちのまちには歴史や文化、自然、人といふところがたくさんあることを実感してくれたのが本当にうれしい」と話した。

R&Sは市と共同でビーコン機能を利用したスマートフォン観光ガイドアプリ「おさんぽつきは」を開発し、最先端ICT（情報通信技術）を活用した地域活性化に関する社会実験を行っており、今回のコンテストで上位に選ばれた3作品は同アプリに掲載される。

でまちを歩きいろいろなものを感じ、その良さをいろいろな人に紹介してください」と

【オリコンサル 小学生対象に観光マップ発表】

小学生対象に 観光マップ発表

オリコンサル

オリエンタルコンサルタンツとグループ会社のリサーチアンドソリューションは、福岡県うきは市と協同で、同市の吉井小学校を対象に総合学習「観光教育プログラム」を実施した。



同市の吉井地区の白壁土蔵の町並みは、1996年に文化庁から「筑後吉井伝統的建造物群保存地区」として指定を受け、おひなさまめぐりなどのイベントには年間約7万人が訪れる市内有数の観光地になっている。

地域の魅力を学ぶ観光学習、まち歩きを昨年11月に実施し、お勧めスポット・観光ルートを小学生の目線でまとめた観光マップを制作した。観光マップの完成に伴い、5

日に小学生による発表会を開き、小学生や教師など関係者による審査を経て、優秀作品を選んだ。優秀作品は、うきは市観光ガイドアプリ「おさんぽうきは」に掲載するとともに、すべての観光マップを作品集として冊子にまとめる。「おさんぽうきは」は3月下旬にリリースする予定だ。また、観光ガイドアプリの対象エリアを拡張するとともに、内容を充実させ、同市の観光振興に貢献していく。